

NNNews 4月号

鹿行農林事務所 行方地域農業改良普及センター
Tel:0299-72-0256 Fax:0299-72-1690 担当 中尾

令和2年度 農業学園実施状況

第4回講座 「農業簿記講座」

12月22日(木)と23日(金)に令和2年度行方地域農業学園第4回講座「農業簿記講座」を行方合同庁舎で開催しました。今回は7名の農業学園生が参加し、2日間にわたって記帳や消費税、所得税の概要、複式簿記の目的と仕組みについて学びました。

1日目は、講師である税理士の先生から、青色申告の必要性と税務管理のポイントについて説明していただき、適切な申告は所得の確保につながるということを学びました。2日目は、普及センター職員が講師となり、パソコンを活用した演習形式で、学園生自身が農業簿記ソフトを使用し、初期登録から決算書の作成まで実施しました。パソコン簿記は手書き記帳よりも簡単でミスが少なくなることを説明し、学園生もそれを実感している様子でした。

2日間の講座を受講した学園生からは、「実務的な内容を税理士の先生に直接質問できて大変参考になった」「パソコンを活用することで効率的な記帳ができた」などの感想が挙がりました。また、本講座を受講して改めて農業簿記に興味をもった学園生もあり、大変有意義な講座となりました。



第5回講座 「病虫害・農薬適正使用講座および閉講式」

3月2日(火)令和2年度行方地域農業学園第5回講座「病虫害・農薬適正使用講座および閉講式」を行方合同庁舎で開催し、農業学園生6名が参加しました。

今回は、適切な病虫害防除方法および農薬の使用方法を学ぶことを目的に、普及センター職員が講義と実演を行いました。講義では、代表的な病虫害やIPM(総合的病虫害・雑草管理)などについて説明し、適切な病虫害防除の大切さを伝えました。また、実演では、実際に展着剤や感水紙を用いて、効果的な農薬の散布方法や展着剤を混合する理由をわかりやすく伝えました。

学園生の中には、講座終了後に残って、病虫害防除の相談をする熱心な姿も見られ、有意義な講座となりました。

続けて行われた閉講式では、普及センターから励ましの言葉があった後、学園生一人一人に今年度の農業学園を振り返ってもらいました。学園生からは、「貴重な体験ができ、勉強になった」「来年度も参加したい」などの感想が挙がり、充実した1年となったようです。



<令和3年度 行方地域農業学園開講のお知らせ>

普及センターでは今年度も行方地域農業学園を開催いたします！

「農業学園」は、新規就農者や新規参入者の方などを対象に、普及センターが開催する講座です。講座では、講義や実習、視察などを通して農業に関する基礎的な知識を習得するとともに、情報交換のできる仲間・ネットワーク作りを目的としています。

令和3年度行方地域農業学園開催予定表

回数	開催時期 (予定)	形式	講座内容 (場所)
開講式 第1回	6月	講義・見学	先輩事例研修 (普及センター)
第2回	8月	講義・見学	視察研修 (茨城県庁など)
第3回	9月	講義・見学	輸出先進事例研修 (JA など)
第4回	11月	講義・実習	農業簿記講座 (普及センター)
第5回 閉講式	1月	講義	行方地域農業後継者クラブ プロジェクト実績発表会 (普及センター)
ほかにも、いばらき農業アカデミーなどを活用した講座なども検討中です。			

- ・新しく農業を始めた方
- ・少し前に就農したが、聞いてみたい話がある方
- ・普及センターってどんなところ？とお思いの方
- ・農業学園に興味のある方

ぜひ農業学園に来てみませんか？
お気軽に行方普及センターまでお問い合わせください。



令和2年度
行方地域農業学園開講式

お問い合わせ先

茨城県鹿行農林事務所行方地域農業改良普及センター
〒311-3832 行方市麻生 1700-6
TEL : (0299) 72-0256
担当 : 石川、藤田

※農業学園については、現時点での予定です。内容については変更になる場合があります。